

課題レポート型

課題レポート + 個人面談 + 書類審査

【配点】 課題レポート (800 字以上 1200 字以内 / 80 点満点) 個人面談 (20 分 / 100 点満点) 書類審査 (20 点満点)

受験までにすること

- ① 自宅や学校等で、提示されたテーマについて調べる。
- ② 集めたデータをもとに『課題レポート』を作成する。
- ③ 作成した『課題レポート』をエントリー書類とともに提出する。
- ④ 大学で『個人面談』を受験する。
本学が指定するエリア以外に居住する受験生はオンライン受験も可能。(P.2③参照)

出願許可後にすること

- ① インターネット出願サイトから出願登録を行う。
- ② 入学検定料を振り込み『出願書類』を印刷する。
- ③ 在籍校発行の『調査書』とともに出願書類を提出する。



課題レポート

自宅や学校などでじっくり取り組める

レポート作成について

- ・学科ごとに提示された課題(テーマ)を選択し、800字以上1200字以内のレポートを作成します。
- ・レポート用紙はオープンキャンパスで配布されたものか、大学HPから印刷したものを使用してください。
- ・レポートは信頼できる書籍やWebサイトのデータなどを参考に、客観的な事実をもとに作成してください。
- ・参考にした書籍やWebサイト等の資料の出典は、レポート用紙の末尾の所定欄に明記してください。出典は文字数に含めません。また、図表(グラフ等)を用いる際は、本学所定の用紙に記入するか、パソコン等で作成したものを貼付してください。
- ・レポート本文は必ず本人が手書きしてください。どうしても手書きができない理由がある場合は、本学入学センター(Tel.0748-35-0006)まで連絡してください。

レポートの評価について

- ・レポートの評価は、論理的な展開で他者が読んでもわかりやすい内容になっているか、自分の考えが明確に述べられているかなど文章の構成に加え、資料など客観的な事実をもとに作成できているか等も対象とします。
- ・レポートの書き方のポイントは、オープンキャンパスの入試対策講座で説明していますのでぜひ活用してください。

課題(テーマ)について

- ・志望する学科の課題(テーマ)をひとつ選び、レポート用紙の課題番号欄に選んだ課題の数字を記入してください。

子ども学科	①	「ウェルビーイング (Well-being)」とは、身体的、精神的、社会的に良好で満たされた状態を指します。学校や家庭、地域社会などにおける課題を調べ、子どものウェルビーイングを高めるためにどのような取り組みが必要か、あなたの考えを述べてください。
	②	「ワーク・ライフ・バランス」とは、仕事と家庭生活、個人の時間を調和させながら充実した生活を送る考え方です。日本社会において、ワーク・ライフ・バランスが重要とされる理由と、その実現のために企業や個人がどのように取り組みを行うべきか述べてください。
スポーツ教育学科	①	運動やスポーツに対する意欲や関わり方には、子どもによって違いがあります。運動が得意な子どもと苦手な子どもがともに学ぶ場面において、すべての子どもが参加しやすい体育の授業を実現するためには、どのような工夫が必要か、あなたの考えを述べてください。
	②	学校には、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が在籍しています。そのような児童生徒が学校生活で抱える具体的な困難を取り上げ、どういった支援が必要か、あなたの考えを述べてください。
	③	あなた自身の経験をもとに、スポーツに取り組むうえで競技力向上のために行ってきたことを述べてください。そのうえで、今後、自身のスポーツ活動をさらに充実させるために、どのような取り組みが必要であるか、あなたの考えを述べてください。

個人面談

対話形式なので落ち着いてできる



面談時間
20分
程度

個人面談について

- ・担当教員2名が、レポートおよび自己PR書等をもとに、対話形式で20分程度質問します。
- ・レポートについての自分の考えや、入学に対する熱意や意欲をリラックスしてしっかり伝えてください。
- ・子ども学科の受験生は、びわ学ピアノグレード検定を利用することができます。詳しくは冊子裏面をご覧ください。